



一般社団法人日本ハンドボールリーグ 記者会見用資料

代表理事 葦原
2021年2月17日(水)

Vol.1 受諾理由

なぜ、ハンドボール？

ハンドボールの職務を受諾させて頂いた理由は大きく2つあります。



なぜ、ハンドボール？？

理由①

業界全体の変革意欲

理由②

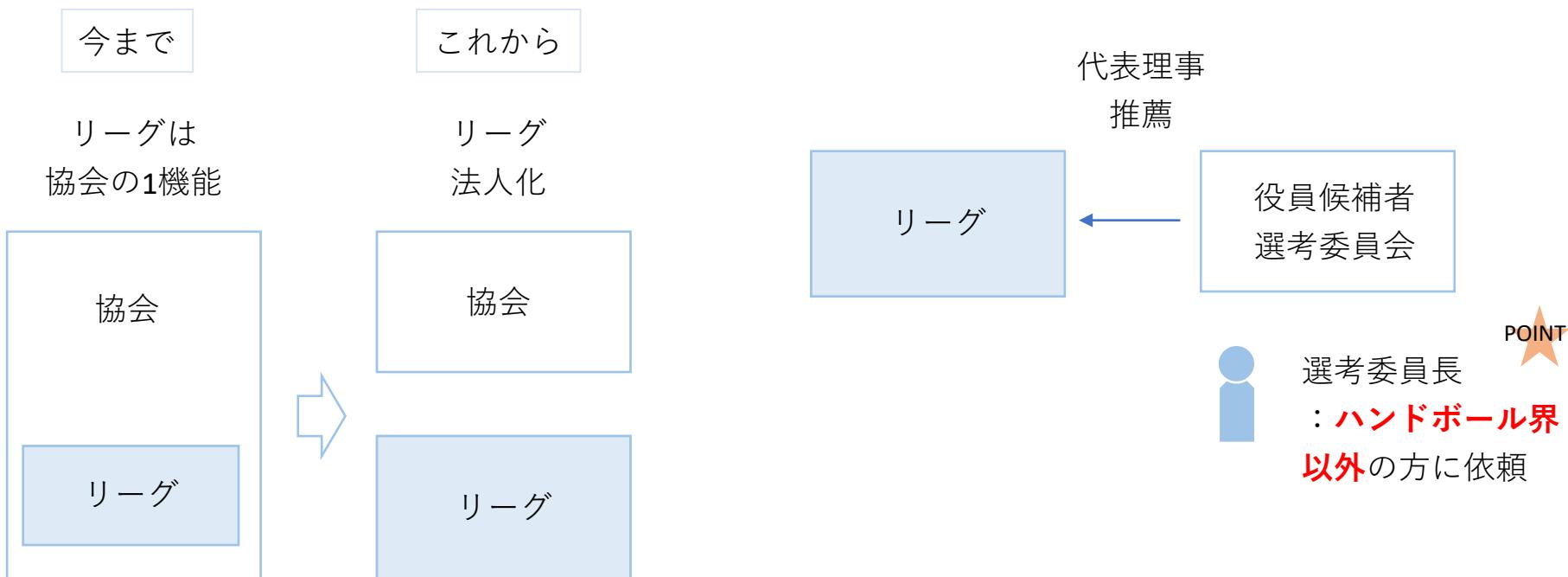
ポテンシャルの高さ

受諾理由①：業界全体の変革意欲

リーグ法人化、第3者主導による役員候補者選考委員会の設置など
ハンドボール業界全体での変革を意識を強く感じたから。

①-1：リーグの法人化

①-2：役員候補者選考委員会の設置



受諾理由②：ポテンシャルの高さ

ハンドボールの潜在市場は大きく、またアリーナスポーツの成長余力は極めて大きいから。

②-1：競技特性

顕在化はしていないが、潜在市場は大。
伸びシロしかないスポーツ

国内競技者人口
9万人

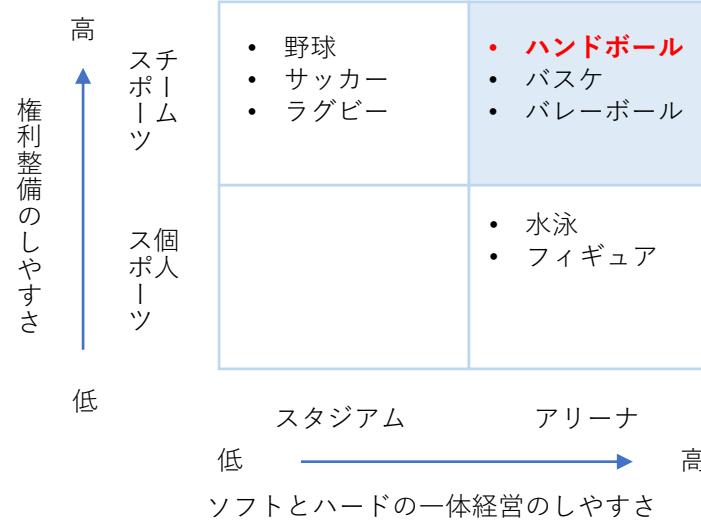
SNS (FBいいね数)
1万人

ヨーロッパでは
億円プレーヤー

リオ五輪競技別
入場者数
2位

②-2：アリーナスポーツ

ビジネスとしてアリーナの成長余力は
極めて大きい

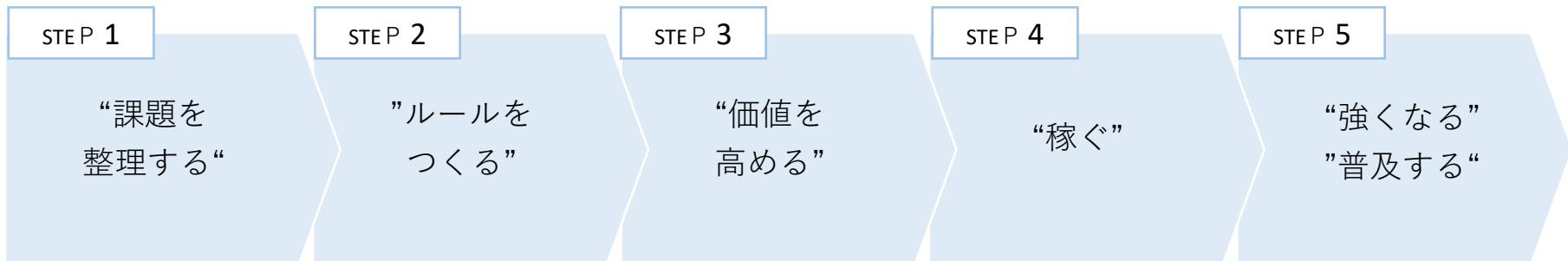


男女連携して進めらるのも大きな魅力

Vol.2 これから

これから①：今後のSTEP

稼ぐ前に、やるべきことが3つ。課題整理、ガバナンス再整備、ビジョン策定



- | | | | | |
|-------------------|--------------|-----------|-----------|---------|
| • 現状把握 & 課題整理 | • ガバナンス再整備 | • ビジョン策定 | • チケット戦略 | • 強化戦略 |
| • ヒアリング
✓ 全チーム | • 定款/規約/規定整備 | • バリュー策定 | • スポンサー戦略 | • 普及戦略 |
| ✓ 選手 | • 会議体設定 | • リーグ構造検討 | • メディア戦略 | (協会と連携) |
| ✓ スポンサー | | • 事業基盤整備 | | |
| ✓ メディア等 | | (特にデータ基盤) | | |

構造改革なくして収益化なし。世界の先進型モデルもベンチマーク予定

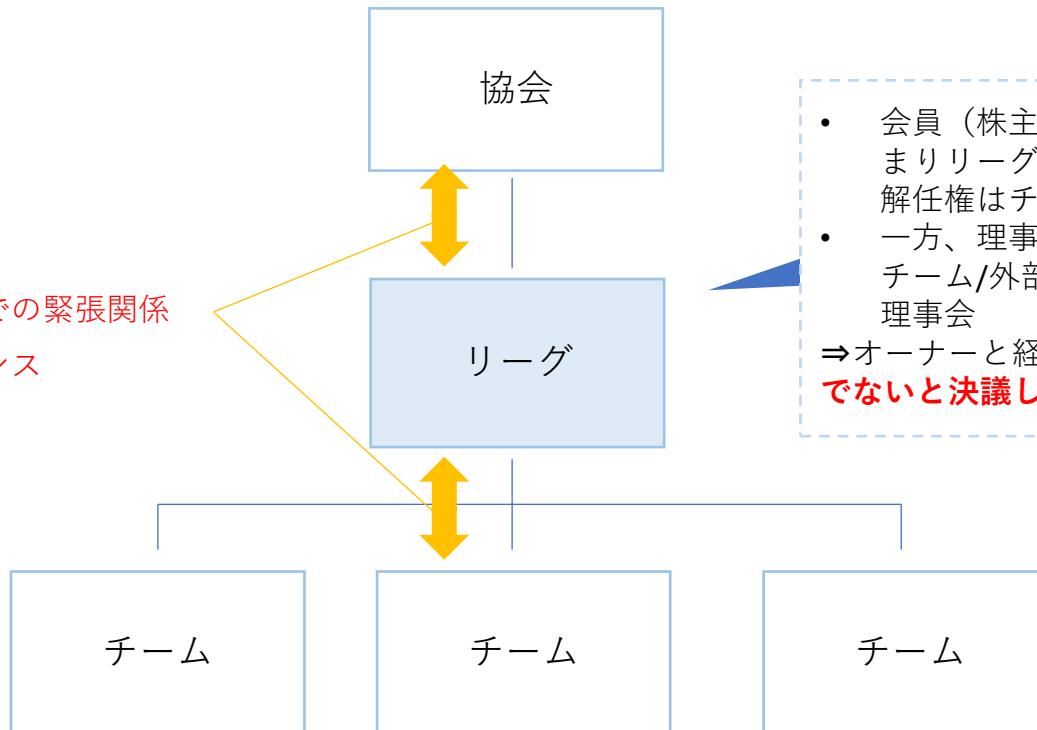
これから②：ガバナンス再構築

特にガバナンスは重要。志はともにするが、ガバナンス上は協会、リーグ、チームが独立して、良い意味での緊張感が必要

目指す姿は一緒。

一方、良い意味での緊張関係

⇒理想のガバナンス



- 会員（株主）は基本的にチームで構成。つまりリーグはチームのもので、理事の選任/解任権はチーム
 - 一方、理事会（取締役会）は協会 & リーグ/チーム/外部で構成。経営の最高意思決定は理事会
- ⇒オーナーと経営執行は分離。 **チーム全会一致でないと決議しないガバナンスはしない**

“オープン”、“ポジティブ”、“全力”の組織風土を構築していきたい

これから③：ビジョン策定

ハンドボールの成功により他の競技団体に光を与えられたら。
スポーツで笑顔溢れる豊かな国にしていきたい。

視点 1

日本ハンドボール界
のため

- 各ステークホルダーと連携し、日本ハンドボールの競技力向上、普及活動、事業発展においてサステナブルな環境を構築することにより

視点 2

日本スポーツ界
のため

- 豊かな日本スポーツ文化の確立、

視点 3

社会全体
のため

- そして、社会連携、国際交流に寄与することを目的としていきたい

目指すはあらゆる意味での「**ハンドボール世界最高峰リーグ**」。できっこないをやらなくちゃ